

## 平成26年度 第5学年 音楽科

### 【音楽科の目標は・・・】

「表現及び鑑賞の活動を通して、音楽を愛好する心情と音楽に対する感性を育てるとともに、音楽活動の基礎的な能力を培い、豊かな情操を養う。」ことです。

### 【5・6年生では、こんな力を育てます。】

- (1) 創造的に音楽にかかわり、音楽活動への意欲を高め、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにする態度と習慣を育てる。
- (2) 基礎的な表現の能力を高め、音楽表現の喜びを味わうようにする。
- (3) 様々な音楽に親しむようにし、基礎的な鑑賞の能力を高め、音楽を味わって聴くようにする。

### 【本校の音楽科は】

- ・ 和音がつくる音の響きを感じ取って表現します。
- ・ 歌詞の内容や曲想を生かした表現を工夫して合唱を楽しみます。
- ・ 音の重なりや響きを味わいながら、表現したり鑑賞したりします。
- ・ 表現や鑑賞を通して、日本の民謡や子守歌に親しみます。
- ・ いろいろな国の音楽の特徴や違いを感じ取りながら、それぞれのよさやおもしろさを味わって聴きます。
- ・ 拍の流れにのって、フレーズや旋律の流れを生かして表現します。
- ・ 主題の変化や伴奏の動き、楽器同士のかかわり合いを捉え、変奏曲を楽しみます。
- ・ 音楽を形づくっている要素のはたらきや、曲想の変化を感じ取り、友達とそれを生かした表現の工夫をしながら演奏します。
- ・ 互いに聴き合い、自分のパートの役割を捉えて、友達と表現の工夫をしながら歌います。

【評価について】	【保護者へのお願い】
<p>★ 次のような方法を総合的に組み合わせて評価していきます。</p> <p>○音楽への関心・意欲・態度 毎時間の授業で歌唱・楽器演奏・発言・学習プリント・準備物などから評価します。</p> <p>○音楽的な感受や表現の工夫 歌やリコーダー演奏・合奏の際、表現の方法を考え演奏の仕方を工夫しているかを、授業での様子や演奏の発表などで評価します。</p> <p>○表現の技能 個別の技能テストや演奏の発表などで評価します。</p> <p>○鑑賞の能力 鑑賞の様子や身体表現、鑑賞後の意見や感想、学習プリントへの記入などから評価します。</p>	<p>★ 音楽の授業では毎時間、次の物を用意します。</p> <p style="padding-left: 20px;">教科書・リコーダー 歌集(ドレミファソド)・ファイル 筆記用具(音楽用の筆箱・鉛筆2本・赤鉛筆1本・消しゴム・あればものさし)</p> <p style="padding-left: 20px;">以上の物を、音楽用の手提げ袋に入れ、教室に置いておきます。 忘れ物がないよう、ご家庭でも確認をお願いします。</p>

月	学習内容	学習のねらい
4	心から心へ こいのぼり	情景を想像し、旋律やリズムの特徴を生かして表現する。
5	<b>音の重なりとひびき</b> 茶色の小びん こきょうの人々 広がれ歌の輪	主旋律と低音がつくる音の重なりを感じ取って表現する。 和音がつくる音の響きを感じ取って表現する。
6	<b>アンサンブルのみりよく</b> (鑑) いろいろな合唱  ハロー シャイニング ブルー	声の種類を知り、さまざまな形態による合唱の響きの特徴を感じ取って聴く。 歌詞の内容や曲想を生かした表現を工夫して合唱を楽しむ。
7	(鑑) 組曲「カリヤ」から 星笛 <b>言葉と音楽</b>	楽器の音色を捉え、音の重なりや響きを味わいながら、表現したり鑑賞したりする。
9	(鑑) 星とたんぼぼ 音のスケッチ 赤とんぼ 待ちぼうけ ちいさい秋みつけた (鑑) 山田耕筰の歌曲	歌詞と旋律の結びつきを感じ取りながら、同じ詩をもとにつくられた二つの楽曲の、それぞれの特徴を感じ取って聴く。 言葉のリズムや抑揚と結びついた旋律の流れに気を付けて、情景を思い浮かべながら鑑賞したり、歌い方を工夫したりする。
10	<b>音楽の旅</b> 子もり歌 谷茶前	表現や鑑賞を通して、日本の民謡や子守歌に親しみ、特徴を感じ取る。
11	(鑑) 日本の民ようと 子もり歌	表現や鑑賞を通して、日本の民謡や子守歌に親しみ、特徴を感じ取る。
12	はやしことばメドレー (鑑) 世界の音楽	いろいろな国の音楽の特徴や違いを感じ取りながら、それぞれのよさや面白さを味わって聴く。
1	<b>豊かな表現を求めて</b> 風とケーナのロマンス 冬げしき スキーの歌 6年生を送る会の歌	拍の流れにのって、フレーズや旋律の流れを生かして表現する。 時の移ろいや自然を感じて、情景を想像しながら表現する。
2	<b>音楽のききどころ</b> (鑑) ピアノ五重奏曲「ます」 音楽ランド	主題の変化や伴奏の動き、楽器同士の関わり合いをとらえ、変奏曲を楽しむ。 主題や伴奏がどのように変化しているかを探りながら、曲想を感じ取る。
3	<b>心を合わせて</b> ルパン三世のテーマ 君をのせて 音楽ランド	互いに聴き合い、自分のパートの役割を捉え、それらを生かした表現の工夫をしながら演奏する。